



「いのち」の大切さを知る

その① がん教育授業

11月16日(木)、けんみん病院の上岡医師、看護師の大家さんをお迎えし5,6年生ががん教育の授業を受けました。小学校の段階では、少し関わりが薄い病気と思われがちですが、周りのがんでなくなられた方がいたり、体の免疫の仕組み〜がん細胞ができる要因等、わかりやすく説明を受けの中で、自分たちにより身近に感じられたのではないかと思います。また、DVD「象の背中」でも自分の命、家族の命について考える良い機会になったのではないかと思います。

その② 火災避難訓練

11月24日(金)、中学校と合同で火災避難訓練を行いました。3階を出火元、煙を出すなど、より実際の場面を想定し実施しました。避難後、消防署の方の説明を受け、全員が消火訓練を経験。風が強い中でしたが子どもたちはしっかり話を聞き、真面目な態度で訓練を受けることができていました。より火の取り扱いには気を付けなければならないこの時期、命を守る行動を心に留めておいてほしいものです。



その③ 人権の花植え

11月28日(火)、美化委員と4年生が「人権の花植え」に参加、プランターにパンジーをきれいに並べて植えました。

人権擁護委員の岡田さんからは「自分のいのちを大切に、友だちを大切に、これからも仲よく過ごしてください。」とお話がありました。愛情持ってお世話してください。それが自分を大切にすること、相手を思いやることにつながっていきます。



12月に入りました。いよいよ今年も終わり、今学期もまとめの時期を迎えました。今週は4.5年生の県版学テ(他学年はCRT検査)、マラソン大会、参観日・個人面談、6年の中学校体験入学等が控えています。体調管理をしっかりし、残りの2学期を元気に、仲よく過ごしてほしいと思います。がんばろう下田っ子!